



**USER'S
MANUAL**

Bluetooth USB アダプタ

GW-BH01U

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

本製品を安全にお使いいただくために

警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

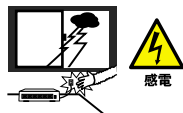
分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



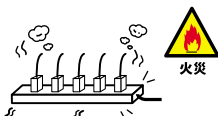
通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

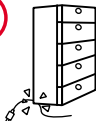
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

目次

第1章	はじめに	
	1. 製品概要	5
	2. 特長	6
	3. 梱包内容について	7
	4. 各部の名称	8
	5. ドライバ&マニュアルCD-ROM	11
第2章	インストール	
	1. アダプタ・インストール	12
第3章	Windows98 Second Editionへのドライバ&ユーティリティインストール	
	1. ドライバ&ユーティリティのインストール	13
	2. インストールの確認	20
	3. ドライバ&ユーティリティを削除する場合は以下の手順で実行してください	23
第4章	Windows Millennium Editionへのドライバ&ユーティリティインストール	
	1. ドライバ&ユーティリティのインストール	26
	2. インストールの確認	31
	3. ドライバ&ユーティリティを削除する場合は以下の手順で実行してください	34
第5章	Windows2000へのドライバ&ユーティリティインストール	
	1. ドライバ&ユーティリティのインストール	37
	2. インストールの確認	42
	3. ドライバ&ユーティリティを削除する場合は以下の手順で実行してください	44

第6章	アプリケーションの起動と使い方	
	1. アプリケーションの起動	47
	2. Bluetooth各種プロファイルのご使用方法	49
付録A	製品仕様	106

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

No.PCM-01-12-SK-GW-BH01U

1.はじめに

1.製品概要

Bluetoothとは、モバイルPCやパソコン、携帯電話、及びその他の周辺機器との間を2.4GHz帯域を用いる無線伝送方式でつなぐ新しい技術に付けられた呼び名です。Bluetoothを使用すると、いろいろなPC機器と通信機器をケーブルを使用することなく無線式で通信することができます。通信距離は、約10m,最大約723.2Kbps(非対称型通信時)で通信ができます。

Bluetooth-USBアダプタ「GW-BH01U」は、USBポートをもつコンピュータを簡単にBluetoothインタフェースをもつPCにすることができます。本製品は、最新のBluetooth,V1.1のチップセットを搭載し、Bluetooth(V1.1)搭載機器と通信を行うことができます。

2 特長

- ・ USB spec.1.1に対応。
- ・ USBバス電源を使用するため、ACアダプターは不要。
- ・ コンピュータのリソースが不必要。
- ・ プラグアンドプレイ機能に完全対応。

動作環境

- ・ Windows98 SecondEdition/Me/2000
- ・ CPUクロック Intel Pentium 300MHz以上
- ・ Windows98SE/ME環境ではインストールされている仮想ポート(赤外線等)を含むCOMポートの数が3以下であることが必要です。
可能な限り、他のデバイスで使用される仮想COMポートは削除してください。
- ・ USBポートを2つ以上有するコンピュータでご使用になる場合には、必ずインストール時に使用したポートで常に使用してください。
- ・ Windows2000環境ではAdministrator権限をもったユーザでログインしてください。
- ・ 必要メモリーサイズですが128MB以上を推奨します。
- ・ 他のBluetooth機器や無線LAN等、他の無線方式を使用した機器がインストールされているPCでご使用になる場合は取り外し(機能を停止)させてから本製品をご使用ください。
- ・ 本製品のUSBハブ経由でのPCへの接続は動作保証しかねます。

3.梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- ・ GW-BH01U
- ・ ドライバ&マニュアルCD-ROM

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

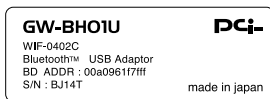
4.各部の名称

本製品にはコンピュータのUSBポートに接続するためのUSB"A"タイプコネクタがあります。



GW-BH01Uアダプタ上面図

USBコネクタ：本製品をコンピュータのUSBポートへ接続する
為のコネクタです。



背面ステッカー図



GW-BH01Uアダプタ背面図

品番：本製品の製品型番です。

シリアル番号：本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

5. ドライバ&マニュアルCD-ROM

ドライバディスクの内容は下記のようになっています。

GW-BH01U_MANUAL.pdf : マニュアルファイルです。(PDF形式)

DCOM98¥DCOM98.EXE : Windows98SEで本製品を使用するために必要なファイルをインストールする実行ファイルです

Setup.EXE : ドライバ&ユーティリティをインストールする実行ファイルです。

un-install¥cleanup2K.bat : windows2000でドライバを削除するbatファイルです。

un-install¥cleanup98.bat : windows98SE・MEでドライバを削除するbatファイルです。

2. インストール

本章ではコンピュータへのアダプタのインストール方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプタのインストールは以下の手順で行います。

1. アダプタ・インストール

1. コンピュータの電源を切ります。
2. ドライバ・ユーティリティのインストールをします。
(Windows98SEはDcom98を先にインストールしてから)
3. コンピュータを再起動します。
4. 本製品のUSBコネクタをコンピュータに接続してください。

注意 本製品はインストール時に使用したポートでご使用ください。
(インストール時に使用したポート以外でご使用になれずと設定された内容が変わってしまい、正常に使用できなくなります)

3. Windows98SecondEditionへのドライバ&ユーティリティインストール

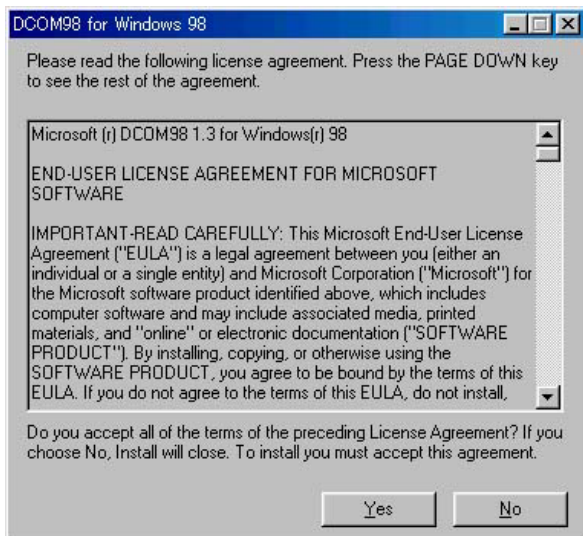
ここでは、本製品をWindows98SecondEditionで使用する場合のドライバ&ユーティリティのインストール方法について説明します。

1. ドライバ&ユーティリティのインストール

1. ドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥DCOM98¥DCOM98.exe」(CD-ROMドライブがd:の場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
3. 「DCOM98 for Windows98」と表示されるウィンドウが開きますので「はい」ボタンをクリックしてください。



- 4.DCOM98の使用許諾の画面が表示されます。承諾であれば「YES」ボタンをクリックすると自動でインストールが開始されます。



5. インストールが終了しましたら、コンピュータを再起動しますとのメッセージが表示されますので「はい」ボタンをクリックしコンピュータを再起動してください。



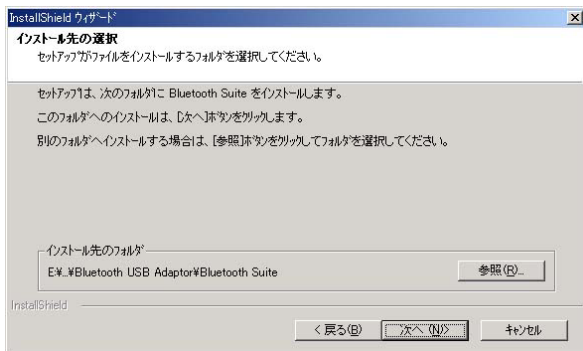
CD-ROMはコンピュータのCD-ROMドライブに入れたままで再起動してください

6. コンピュータが再起動しましたら、「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがd:Iの場合)と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

7. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。

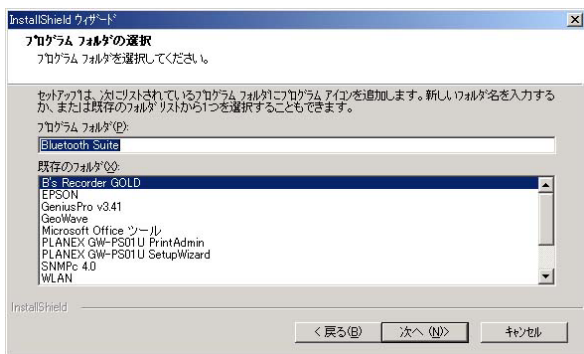


8. インストール先のフォルダを指定するウィンドウが表示されます。
画面に表示されているフォルダにインストールする場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。
インストール先のフォルダを変更する場合は、「参照」ボタンをクリックしインストール先のフォルダを指定し「次へ」ボタンをクリックしてください。

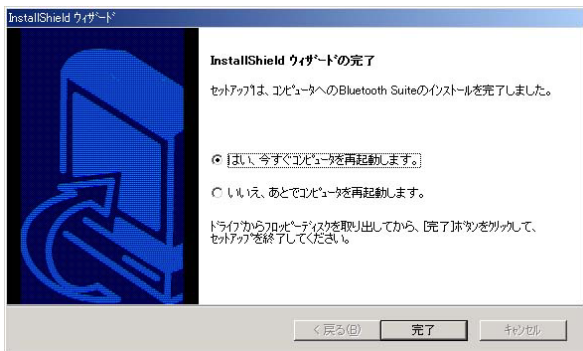


9. プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。表示されているフォルダに追加する場合は「次へ」ボタンをクリックしてください。

変更される場合は、「プログラム フォルダ」に新しいフォルダ名を入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. Install Shieldウィザードの完了ウィンドウが表示されましたら「はい、今すぐコンピュータを.....」にチェックつけ、「完了」ボタンをクリックしコンピュータを再起動してください。



11. コンピュータが起動しましたら、GW-BH01UをコンピュータのUSBポートに取り付けてください。

自動でドライバのインストールがされます(この処理には数分かかります)

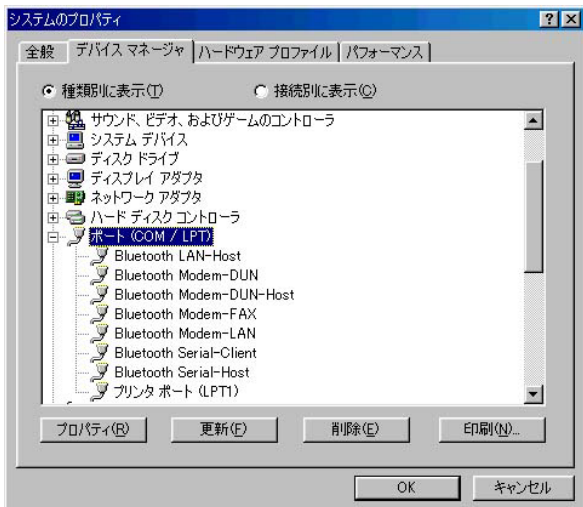
USBポートが2つ以上有するコンピュータでGW-BH01Uをご使用になる場合は、必ずインストール時に使用したUSBポートで使用してください。

12. ドライバのインストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
3. [ポート(COM/LPT)]の左の[+]をクリックして、[Bluetooth LAN -Host] [Bluetooth Modem-DUN] [Bluetooth Modem-DUN-Host] [Bluetooth Modem-FAX] [Bluetooth Modem-LAN] [Bluetooth Serial-Client] [Bluetooth Serial-Host]
[モデム]の左の[+]をクリックして、[Bluetooth LAN -Host] [Bluetooth Modem-DUN] [Bluetooth Modem-DUN-Host] [Bluetooth Modem-FAX] [Bluetooth Modem-LAN] [Bluetooth Serial-Client] [Bluetooth Serial-Host]
[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。表示されていない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第3章 3」の手順で一旦削除してから「第3章 1」の手順で再度インストールします。





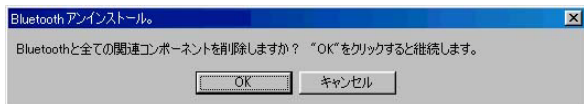
3. ドライバ&ユーティリティを削除する必要がある場合は以下の手順で実行してください。

ユーティリティの削除

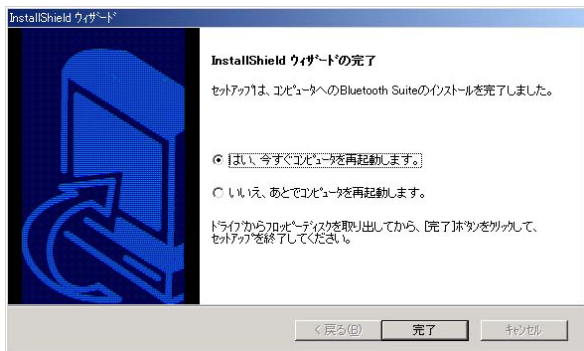
1. ドライバ&ユーティリティ & マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがdの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
3. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。



4.削除しますかと表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



5.削除完了しましたらコンピュータの再起動をします



ドライバの削除

- 1.[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。

表示されましたら選択し削除ボタンをクリックしてください。デバイスに削除メッセージが表示されドライバの削除が行われます。

- 4.ドライバ&ユーティリティ & マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
- 5.«スタート» 「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥un-install¥cleanup98.bat」(CD-ROMドライブがd:の場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
- 6.自動でMS-DOSプロンプトが起動しプログラムが実行されます。完了しましたらウィンドウを閉じてください。

4. Windows MEへのドライバ&ユーティリティインストール

ここでは、本製品をWindows Millennium Editionで使用する場合のドライバ&ユーティリティのインストール方法について説明します。

1. ドライバ&ユーティリティのインストール

1. ドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがd:の場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。

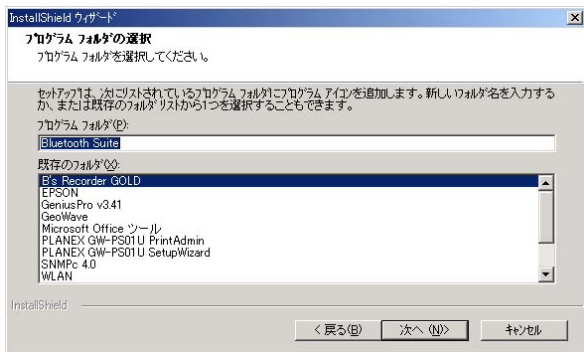
3. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。



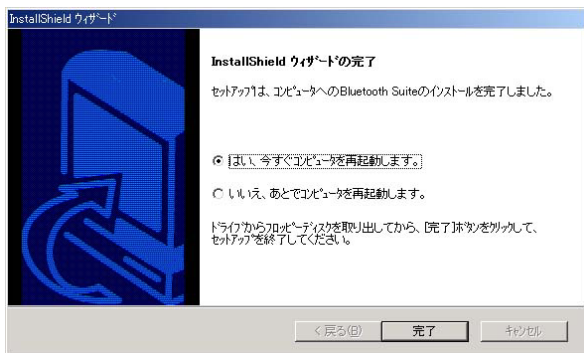
4. インストール先のフォルダを指定するウィンドウが表示されます。画面に表示されているフォルダにインストールする場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。
- インストール先のフォルダを変更する場合は、「参照」ボタンをクリックしインストール先のフォルダを指定し「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。表示されているフォルダに追加する場合は「次へ」ボタンをクリックしてください。
変更される場合は、「プログラム フォルダ」に新しいフォルダ名を入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. Install Shieldウィザードの完了ウィンドウが表示されましたら「はい、今すぐコンピュータを.....」にチェックつけ、「完了」ボタンをクリックしコンピュータを再起動してください。

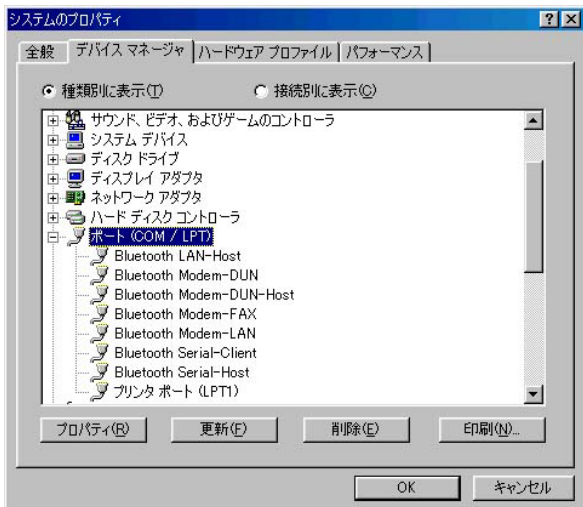


7. コンピュータが起動しましたら、GW-BH01UをコンピュータのUSBポートに取り付けてください。
自動でドライバのインストールがされます(この処理には数分かかります)
USBポートが2つ以上有するコンピュータでGW-BH01Uをご使用になる場合は、必ずインストール時に使用したUSBポートで使用してください。
8. ドライバのインストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

- 1.[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ポート(COM/LPT)]の左の[+]をクリックして、[Bluetooth LAN -Host] [Bluetooth Modem-DUN] [Bluetooth Modem-DUN-Host] [Bluetooth Modem-FAX] [Bluetooth Modem-LAN] [Bluetooth Serial-Client] [Bluetooth Serial-Host] [モデム]の左の[+]をクリックして、[Bluetooth LAN -Host] [Bluetooth Modem-DUN] [Bluetooth Modem-DUN-Host] [Bluetooth Modem-FAX] [Bluetooth Modem-LAN] [Bluetooth Serial-Client] [Bluetooth Serial-Host] [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。表示されていない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第4章 3」の手順で一旦削除してから「第4章 1」の手順で再度インストールします。





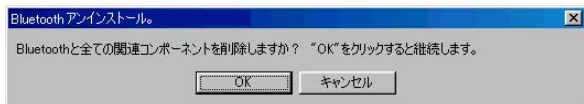
3. ドライバ&ユーティリティを削除する必要がある場合は以下の手順で実行してください。

ユーティリティの削除

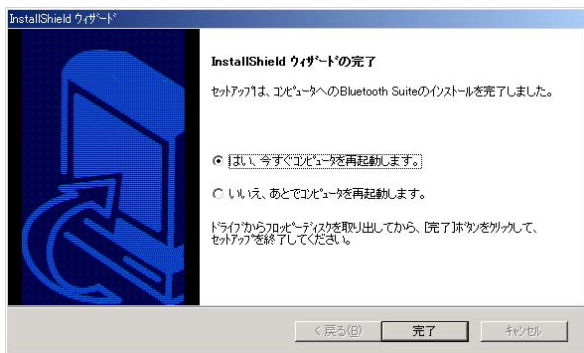
1. ドライバ&ユーティリティ & マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:\%setup.exe」(CD-ROMドライブがd:の場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
3. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。



4.削除しますかと表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



5.削除完了しましたらコンピュータの再起動をします



ドライバの削除

- 1.[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。
表示されましたら選択し削除ボタンをクリックしてください。
デバイスに削除メッセージが表示されドライバの削除が行われます。
- 4.ドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
- 5.「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
表示されるウィンドウに「d:¥un-install¥cleanup98.bat」(CD-ROMドライブがd:の場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
- 6.自動でMS-DOSプロンプトが起動しプログラムが実行されます。完了しましたらウィンドウを閉じてください。

5. Windows2000へのドライバ&ユーティリティインストール

ここでは、本製品をWindows2000で使用する場合のドライバ&ユーティリティのインストール方法について説明します。

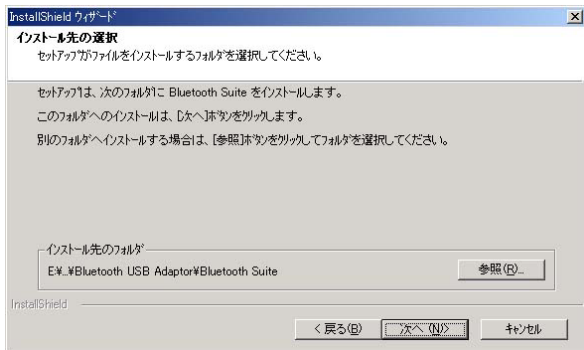
1 ドライバ&ユーティリティのインストール

1. ドライバ&ユーティリティ & マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください。
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがdの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。

3. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。

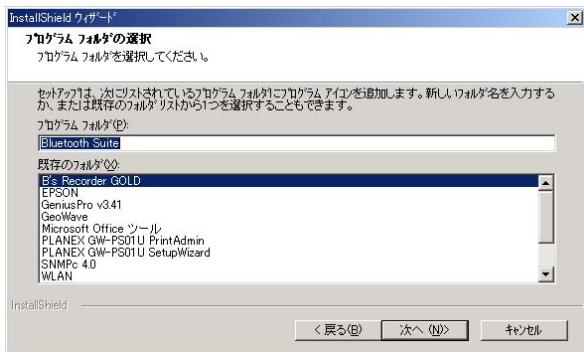


4. インストール先のフォルダを指定するウィンドウが表示されます。
画面に表示されているフォルダにインストールする場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。
インストール先のフォルダを変更する場合は、「参照」ボタンをクリックしインストール先のフォルダを指定し「次へ」ボタンをクリックしてください。

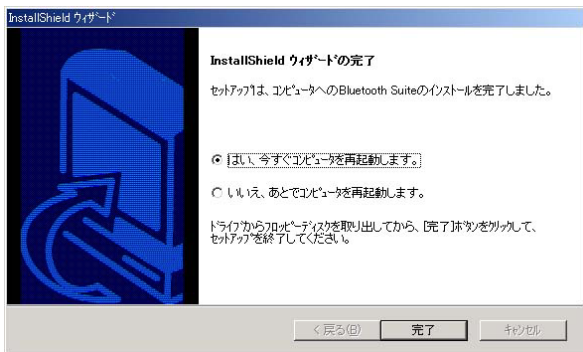


5. プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。表示されているフォルダに追加する場合は「次へ」ボタンをクリックしてください。

変更される場合は、「プログラム フォルダ」に新しいフォルダ名を入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. Install Shieldウィザードの完了ウィンドウが表示されましたら「はい、今すぐコンピューターを.....」にチェックつけ、「完了」ボタンをクリックしコンピューターを再起動してください。



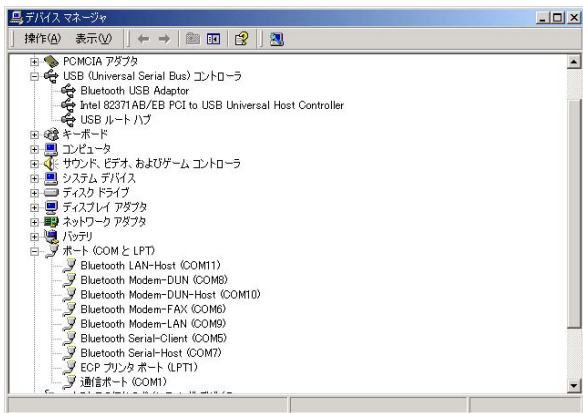
7. コンピューターが起動しましたら、GW-BH01UをコンピュータのUSBポートに取り付けてください。
自動でドライバのインストールがされます。(この処理には数分かかります)
- USBポートが2つ以上有するコンピュータでGW-BH01Uをご使用になる場合は、必ずインストール時に使用したUSBポートで使用してください。
8. ドライバのインストールが完了しましたら、コンピューターを再起動してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

- 1.[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[システム]を開き、[ハードウェア]のタブから[デバイスマネージャ]のボタンをクリックして開きます。

3. [ポート (COMとLPT)]の左の[+]をクリックして、[Bluetooth LAN -Host] [Bluetooth Modem-DUN] [Bluetooth Modem-DUN-Host] [Bluetooth Modem-FAX] [Bluetooth Modem-LAN] [Bluetooth Serial-Client] [Bluetooth Serial-Host] [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。表示されていない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第5章 3」の手順で一旦削除してから「第5章 1」の手順で再度インストールします。



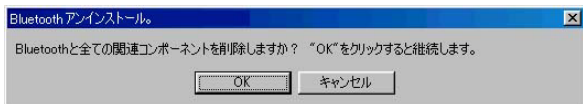
3. ドライバ&ユーティリティを削除する必要がある場合は以下の手順で実行してください。

ユーティリティの削除

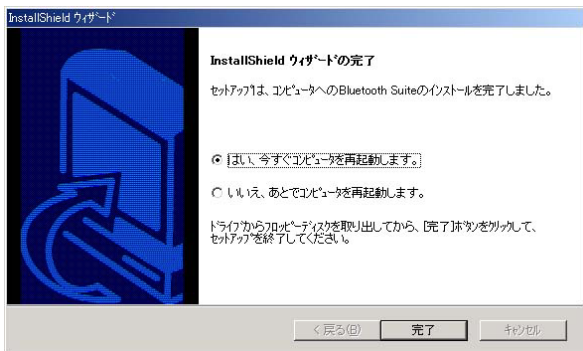
1. ドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「d:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがdの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
3. InstallShield Wizardが開きますので「次へ」ボタンをクリックし進んでください。



4.削除しますかと表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



5.削除完了しましたらコンピュータの再起動をします



ドライバの削除

- 1.[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の左の[+]をクリックして[Bluetooth USB Adaptor]が表示されるか確認してください。
表示されましたら選択し削除ボタンをクリックしてください。
デバイスに削除メッセージが表示されドライバの削除が行われます。
- 4.ドライバ&ユーティリティ & マニュアルCD-ROM(このマニュアルのCD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブにセットしてください
- 5.«スタート» 「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
表示されるウィンドウに「 d:¥un-install¥cleanup2k.bat 」(CD-ROMドライブがdの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
- 6.自動でMS-DOSプロンプトが起動しプログラムが実行されます。
完了しましたらウィンドウを閉じてください。

6. アプリケーションの起動と使い方

1 アプリケーションの起動

1. デスクトップ上のBluetooth Suiteショートカットをダブルクリックして実行するか、又はスタート プログラム Bluetooth Suite からアプリケーションを起動してください。
2. 起動まで数秒要します。メインウィンドウが起動するまで他の操作は一切行わないでください。
3. Bluetooth USB Adapterのメインウィンドウが起動すると、自動的に「デバイス検索」を実行し、範囲内のデバイスを検索します。(この作業は約15秒ほどかかります)

- 4.再度「デバイス検索を行う場合は右クリックして、「デバイス検索」を選んでください。
範囲内のBlue toothデバイスと表示される枠内でデバイスをクリックすると、下記のBlue toothデバイス情報が表示します。



2 Bluetooth各種プロファイルのご使用方法

オブジェクトプッシュプロファイル

GW-BH01Uがインストールされている2台のPCで相手デバイスがユーティリティ上に表示されてる場合、

- ・ファイル送信
- ・名刺交換

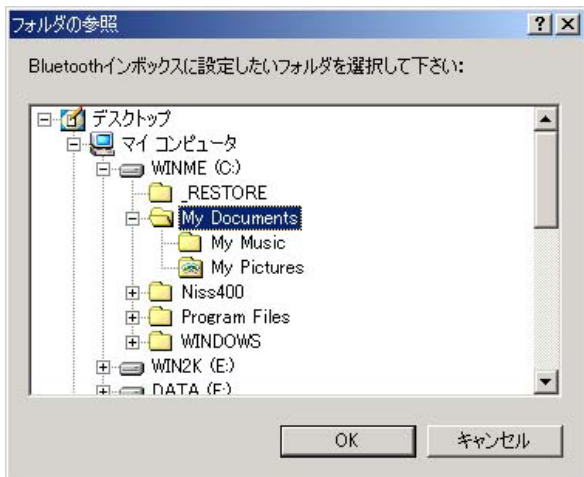
ができます。

ファイル送信方法について

- 1.ユーティリティを起動させます。起動したら「OBEXプロパティ」のタブをクリックしファイルを受信するフォルダ「インボックス」の設定を行います。



2. 受信ファイルを保存するフォルダの設定を行いますのでインボックス「変更」ボタンをクリックしファイルを保存するフォルダを選択し「適用」ボタンをクリックします。



- 3.画面が元にもどりましたら、「インボックスにファイル受信する前に警告する」を使用するかしないかを選択します。

警告するにした場合にはファイル受信する前にファイルを受け取るか・受け取らないか表示されます。



4. ファイルを送信する場合はユーティリティに表示されているデバイスのアイコンに対して送信したいファイルをドラック&ドロップしてください。ファイルの転送が行えます。



注意 デバイスのアイコンを左クリックで表示されるファイル転送アプリは現在サポートされていません。

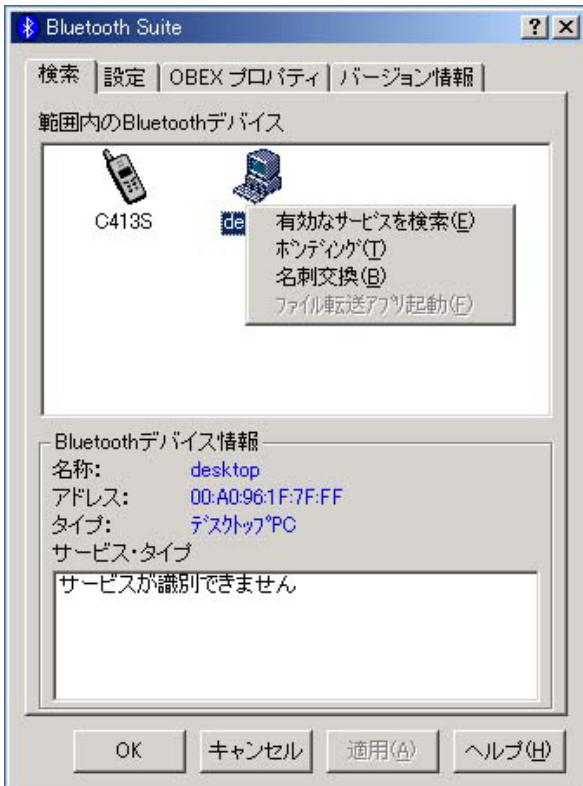
名刺交換について（簡単にアドレス帳の交換ができます）

- 1.ユーティリティを起動させます。起動したら「OBEXプロパティ」のタブをクリックし「名刺の設定」の「変更」ボタンをクリックします。



- 2.使用するVカードが保存されているフォルダを指定し「適用」ボタンをクリックします。
- 3.ユーティリティの検索画面で名刺交換をしたいデバイスのアイコンにカーソルを合わせ右クリックし「名刺交換」を選択すると相手にVカードを送信することができます。
(相手がVカードの設定をしている場合は自動的にVカードが受信されます)

注意 vカード作成につきましては、スタート-プログラム(P)-アクセサリ-アドレス帳を起動し、help画面を参照してください。



ファイル転送プロファイル(本機能は対応予定です)

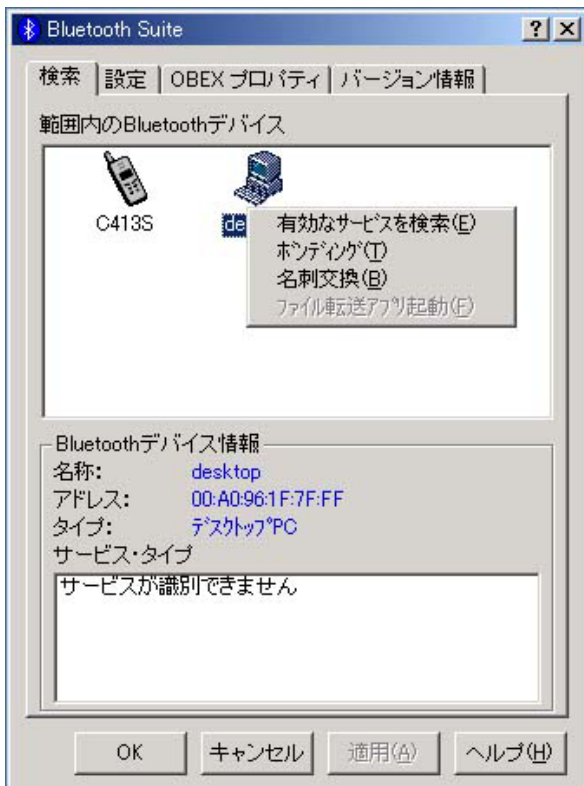
GW-BH01Uがインストールされている2台のPCで相手デバイスがユーティリティ上に表示されている場合、ユーティリティのフォルダブラウザ(ファイル転送アプリ)上でファイル転送を実行することが出来ます。

ファイル転送アプリを使用したファイル転送方法について

- 1.2台のコンピュータの中、いずれかをファイル転送サーバ、他方をファイル転送クライアントに決めます。(ファイル転送、すべての操作はクライアント側で行います)
- 2.サーバ側は「OBEXプロパティ」タブに「追加」、「削除」、「設定」のボタンで共有フォルダの設定を行い「適用」ボタンをクリックし「検索」で再検索を実行し、クライアント側からの接続を待ちます。1つ以上の共有フォルダを必ず設定しなければ本機能は使用できません。



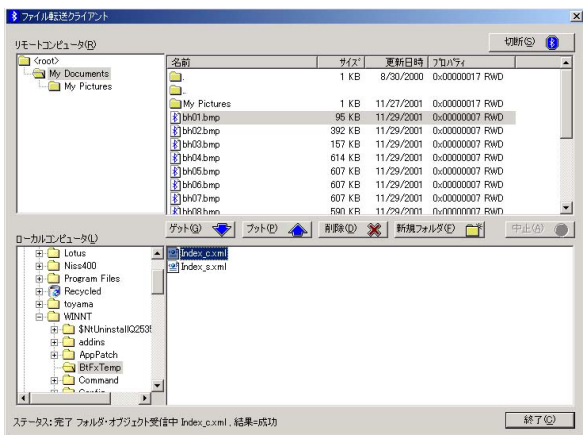
3. クライアント側はユーティリティを起動し「検索」タブ内の相手デバイス（サーバ側機器）にカーソルを合わせ右クリックし「ファイル転送アプリ起動」を起動するとファイル転送クライアントが起動しリモートコンピュータに相手サーバの共有されているフォルダが表示されます。



4.相手サーバに転送したいファイルをローカルコンピュータから選択し「プット」ボタンをクリックすると相手サーバの共有フォルダにファイルが転送されます。

逆に相手サーバ側のファイルを指定して「ゲット」ボタンをクリックするとローカルコンピュータ側で指定したフォルダにファイルがコピーされます。

またファイルの削除・フォルダ削除・フォルダ新規作成もできます。

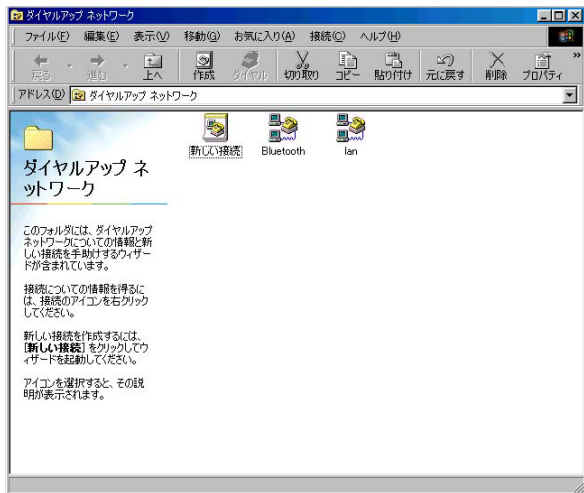


5.終了は、「ファイル転送クライアント」ウィンドウ右下の「切断」ボタンをクリックし、リモートコンピュータのフォルダが消えたのを確認できましたら右下にある「終了」ボタンをクリックし「ファイル転送クライアント」を終了してください。

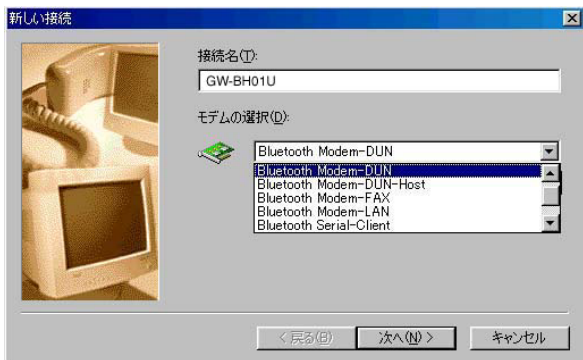
ダイヤルアップ・ネットワーキング・プロファイル(au 用sony製携帯電話C413Sを使用したインターネット接 続方法)

Windows98SecondEdition・MEでご利用の場合

1. 「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「通信」「ダイヤルアップネットワーク」をクリックして開いてください。



- 2.新しい接続を選択しダブルクリックして下さい。新しいが開きますので接続名に名前を入力し(たとえばGW-BH01U)モデムの選択で「Bluetooth Modem-DUN」を選択し「次へ」ボタンをクリックし進みます。



- 3.接続先の電話番号を指定画面が表示されますので、電話番号欄に「9999」と入力してください。



- 4.新しい接続の設定完了画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。



- 5.「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「通信」「ダイヤルアップネットワーク」をクリックして開くと作成しました接続用アイコンがありますのでダブルクリックして開きます。開きましたらユーザ名欄に「au@au-net.ne.jp」パスワード欄に「au」と入力して下さい。(auの場合のみ)
- 6.携帯電話C413Sのダイヤルアップネットワークを起動し接続待ち中の状態でGW-BH01U用のユーティリティの起動またはすでに起動している場合はデバイスの検索を行います。
- 7.ユーティリティ上にC413Sのアイコンが表示されましたら、コンピュータのダイヤルアップネットワークの接続をクリックしてください。

8. デバイスが複数ある場合は、「リモートデバイスの選択」画面が出てきますのでC413Sを選んで接続をクリックしてください。
9. 接続が始まると途中でC413Sの画面にパスキー入力画面が表示されますので、任意の4つの数字を入力してください。
10. 次にコンピュータ側でもパスキーの入力画面が表示されますので携帯電話C413Sに入力した同じキーを入力してください。
11. 認証が完了しましたら、インターネットに接続されます。

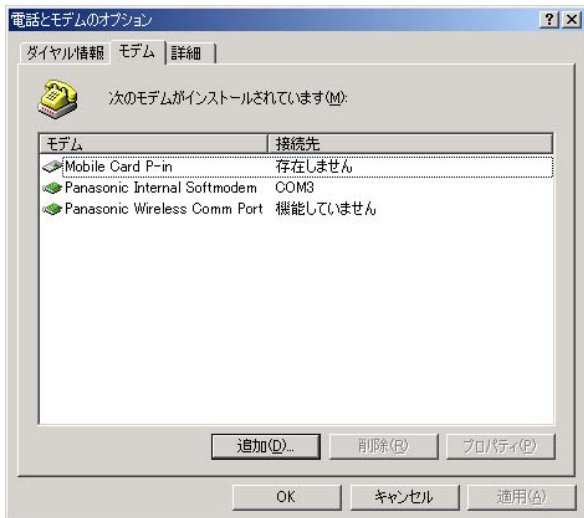
Windows2000でご使用の場合

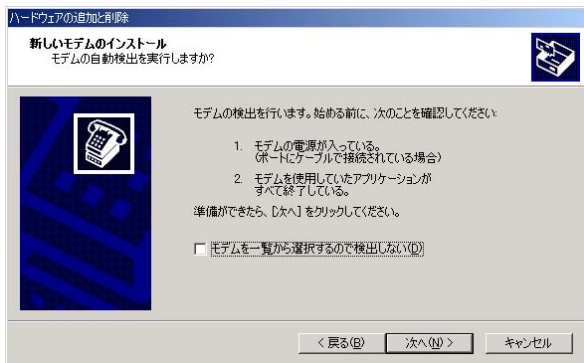
- 1.ユーティリティの「設定」を選択し仮想シリアルポートの「確認」ボタンをクリックし、「Bluetooth Modem-DUN」を使用しますので予めCOM番号を知っておきます。



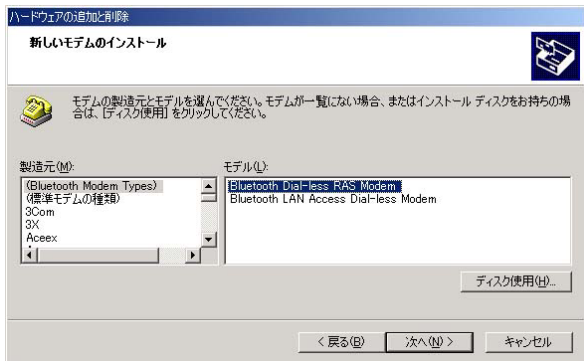
- 2.確認できましたら、ユーティリティを終了させます。ユーティリティを終了するにはタスクバーにあるBluetoothのアイコンを右クリックし「閉じる」を選択します。
- 3.「スタート」「設定」「コントロールパネル」「電話とモデムのオプション」をダブルクリックして開きます。

4. 「モデム」タブの「追加」ボタンをクリックします。ここで「新しいモデムのインストール」ウィザードが開きます。





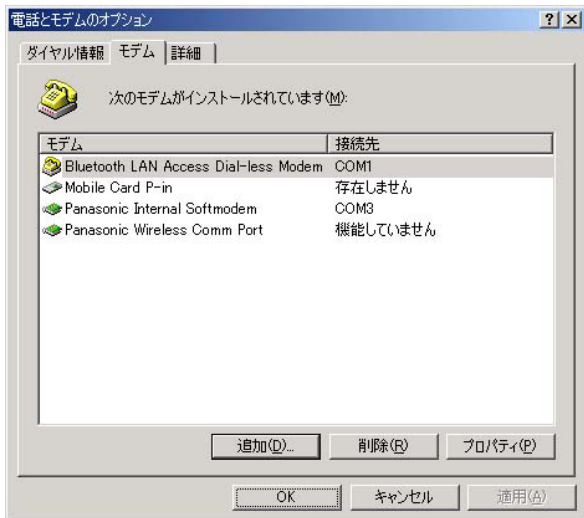
5. 「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックします。
6. モデムドライバのリスト・ウィンドウが開きますので、この中からBluetooth Modem Typeの「Bluetooth Dial-less RAS Modem」を選択し、「次へ」をクリックします。



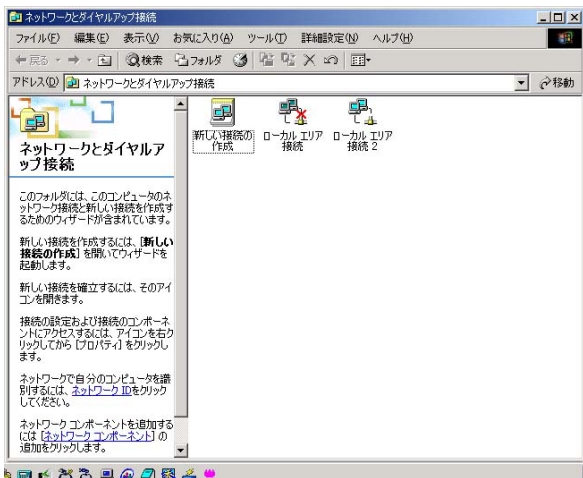
7. 「選択したポート」にチェックをつけ、使用するCOMポート(先ほど確認したCOMポート)を指定し「次へ」ボタンをクリックします。



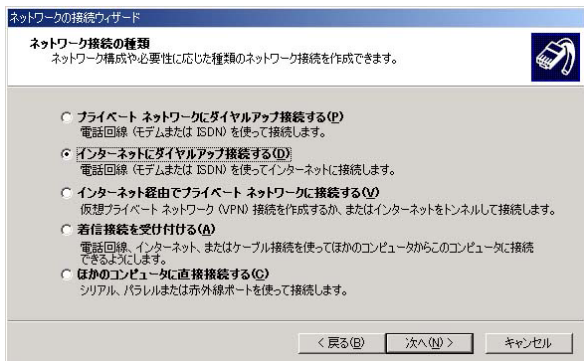
- 8.「モデムのインストールが完了しました」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックしインストールを終了します。



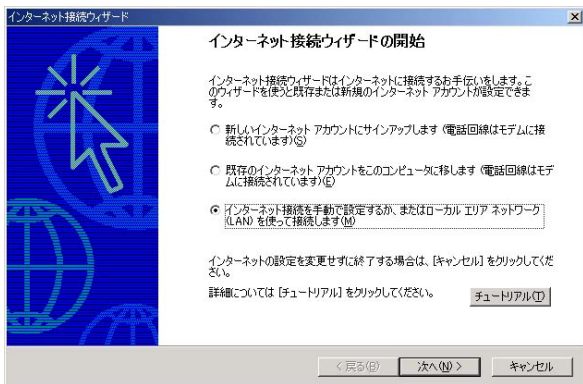
9. 「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「通信」「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックして開いてください。
10. 「新しい接続の作成」をダブルクリックすると「ネットワークの接続ウィザードが開きます」ので「次へ」ボタンをクリックしてください。



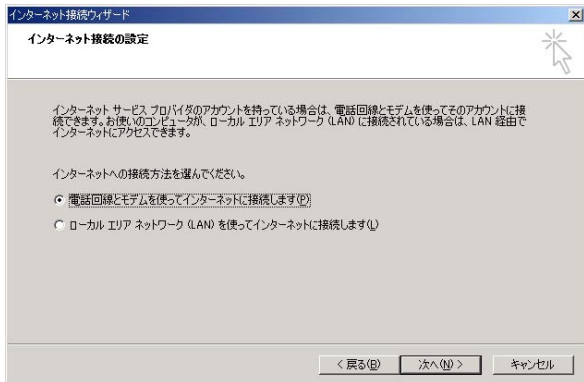
11. 「ネットワーク接続の種類」が表示されますので、「インターネットにダイヤルアップ接続する」にチェックをつけ「次へ」ボタンをクリックしてください。



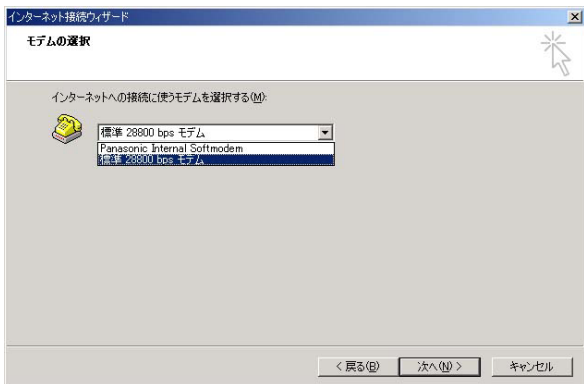
12. 「インターネット接続ウィザードの開始」が表示されますので、「インターネット接続を.....」にチェックをつけ「次へ」ボタンをクリックしてください。



13. 「電話回線とモデム.....」にチェックをつけ「次へ」ボタンをクリックしてください。



14. 「モデムの選択」が表示されますので、先ほどインストールしました「標準28800bpsモデム」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。



15. 「ステップ 1」が表示されますので、「電話番号」欄に「9999」と入力し「次へ」ボタンをクリックしてください。

インターネット接続ウィザード

ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報

ISP への接続に使う電話番号を入力してください。

市外局番 (A): 電話番号 (I):
[] - [9999]

国/地域名と国番号 (C):
[日本 (81)]

市外局番とダイヤル情報を使う (U)

接続のプロパティを設定するには [詳細設定] をクリックしてください。
ほとんどの ISP では、詳細設定は必要ありません。

[詳細設定 (D)...]

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

16. 「ステップ 2」が表示されますので、ユーザ名、パスワードを入力し「次へ」ボタンをクリックしてください。

インターネット接続ウィザード

ステップ 2: インターネット アカウントのログイン情報

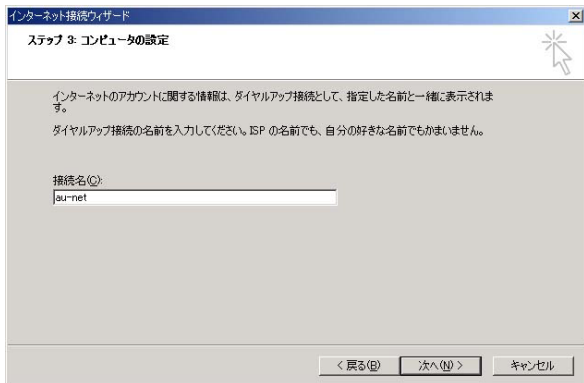
ISP へのログインにはユーザ名とパスワードを入力してください。ユーザ名は、メンバー ID またはユーザ ID ともいいます。ユーザ名またはパスワードがわからない場合は、ISP に問い合わせてください。

ユーザ名(U):

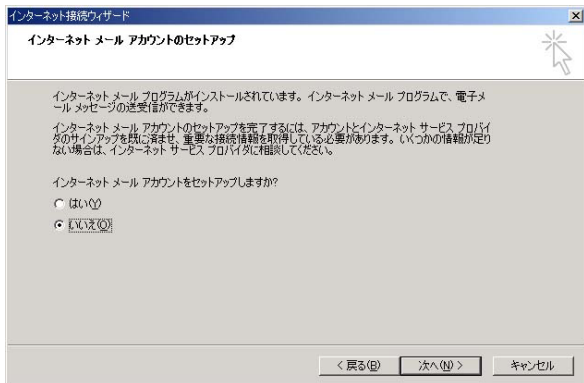
パスワード(P):

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

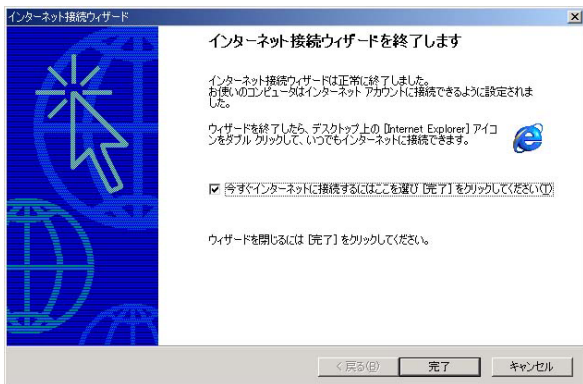
17. 「ステップ 3」が表示されますので、接続名を任意で設定し「次へ」ボタンをクリックしてください。



18. 「インターネットメールの設定」が表示されますので「いいえ」にチェックをつけ「次へ」ボタンをクリックしてください。

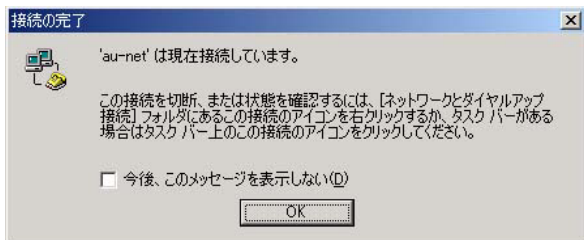


- 19.携帯電話C413SのBluetoothメニューから「ダイヤルアップネットワーク」を選択します。
- 20.ユーティリティを起動し、「検索」にC413S(名前検索が有効の場合)が表示されましたら「完了」ボタンをクリックしてください。



- 21.接続が開始されます。途中でC413Sと「パスキー」の認証が必要になります。C413Sから4桁のパスキーを要求されます。任意のパスキーを入力後、PCに同じパスキーを入力してください。

22. パスキーの認証が完了しましたら、接続完了です。



LANアクセスプロファイル(Windows2000のみ対応)

peer to peer通信(1対1接続のトポロジ)

1台をアクセスポイントとしてLANに接続し、他方をDATA Terminalとしてアクセスポイント経由でLANに接続するトポロジ。

- ・ 何れのトポロジでも2台のコンピュータで、一方をサーバ(のケースではアクセスポイント側がサーバになります) もう一方をクライアント(のケースではData Terminal側がクライアント)に設定します。

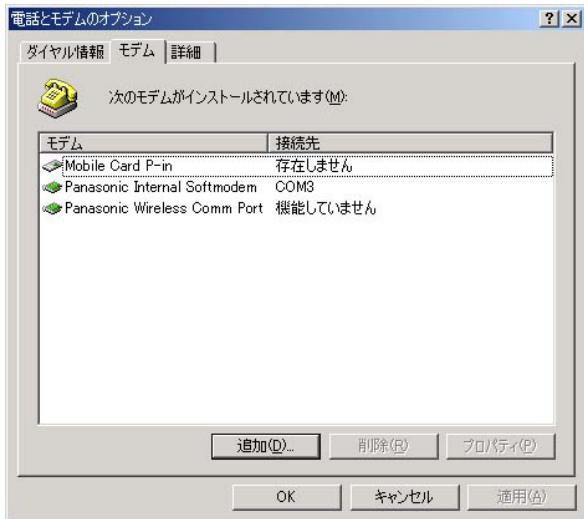
クライアント側ドライバのインストール手順

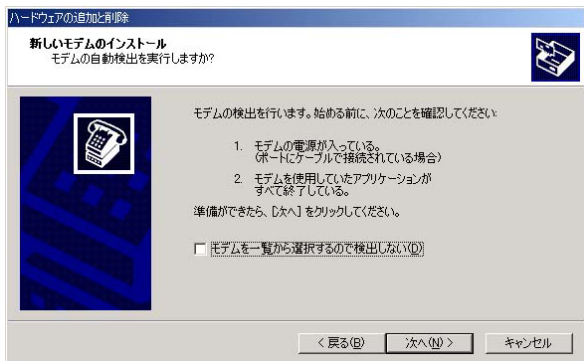
- 1.ユーティリティの「設定」を選択し仮想シリアルポートの「確認」ボタンをクリックし、本プロファイル(クライアント側)の場合は「Bluetooth Modem-LAN」を使用しますので予めCOM番号を確認してください。



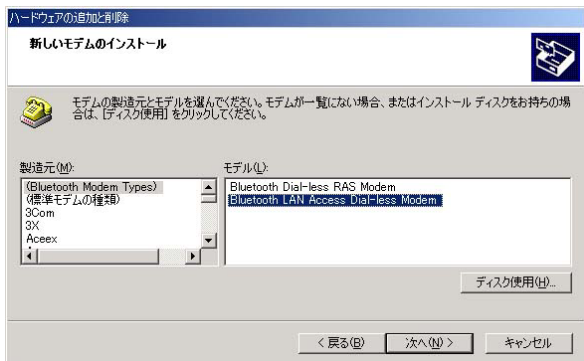
- 2.確認できましたら、ユーティリティを終了させます。ユーティリティを終了するにはタスクバーにあるBluetoothのアイコンを右クリックし「Exit」を選択します。
- 3.「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックして下さい。コントロールパネルウィンドウが表示されたら「電話とモデムのオプション」アイコンをダブルクリックして下さい。

4. 「モデム」タブをクリックしてください。「追加」ボタンをクリックして「新しいモデムのインストール」ウィザードを開始します。





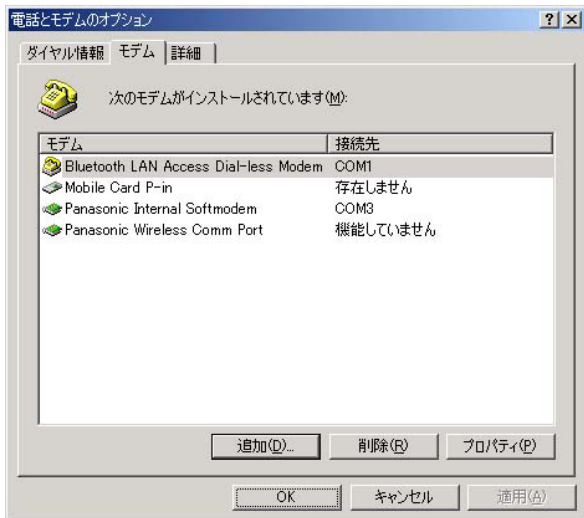
5. 「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックします。
6. モデムドライバのリスト・ウィンドウが開きますので、一覧から「Bluetooth LAN Access Dial-less Modem」を選択し、「次へ」をクリックします。



7. 「選択したポート」にチェックをつけ、使用するCOMポートを指定し「次へ」ボタンをクリックします。



8. 「モデムのインストールが完了しました」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックして下さい。モデムの一覧に「Bluetooth LAN Access Dial-less Modem」が表示されます。



「OK」をクリックして「電話とモデムのオプションウィンドウ」を終了して下さい。これでインストールは完成です。

サーバ側ドライバのインストール手順

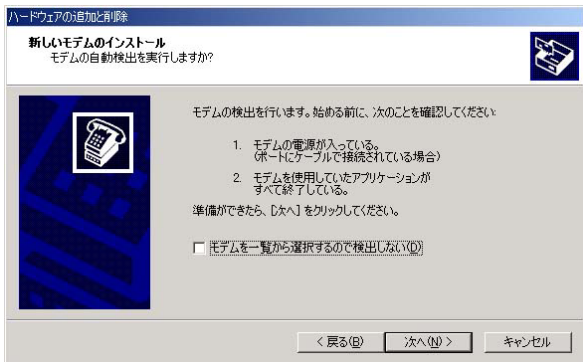
1. Bluetoothユーティリティを起動して下さい。ユーティリティの「設定」を選択し仮想シリアルポートの「確認」ボタンをクリックします。本プロファイル(クライアント側)の場合は「Bluetooth LAN-Host」を使用しますので予めCOM番号を確認して下さい。



2. 確認できましたら、ユーティリティを終了させます。ユーティリティを終了するにはタスクバーにあるBluetoothのアイコンを右クリックし「閉じる」を選択します。
3. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックして下さい。コントロールパネルウィンドウが表示されたら「電話とモデムのオプション」アイコンをダブルクリックしてください。
4. 「モデム」タブをクリックしてください。「追加」ボタンをクリックして「新しいモデムのインストール」ウィザードを開始します。

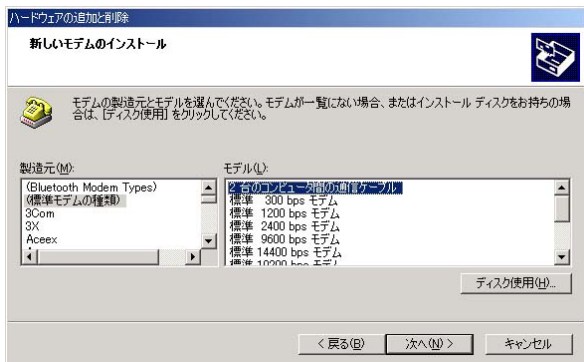
4. 「モデム」タブの「追加」ボタンをクリックします。ここで「新しいモデムのインストール」ウィザードが開きます。



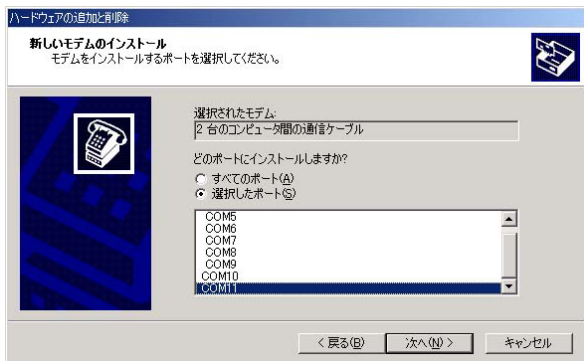


5. 「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックします。

6. 新しいモデムのインストールウィンドウが開きます。「製造元」リストボックスから「標準モデムの種類」をクリックし、「モデム」リストボックスから「2台のコンピュータ間の通信ケーブル」を選択して下さい。「次へ」ボタンをクリックします。



7. 「選択したポート」をチェックし、使用するCOMポートを指定し、「次へ」ボタンをクリックします



- 8.「モデムのインストールが完了しました」とメッセージが表示されましたら「完了」ボタンをクリックして下さい。これでインストールは完了です。

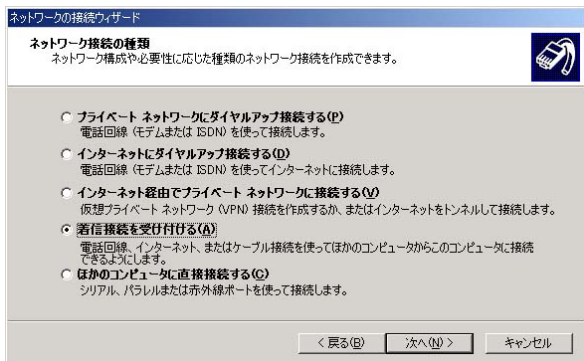


サーバ(アクセスポイント側)の設定

1. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」 「新しい接続の作成」をクリックして下さい。
2. 「ネットワーク接続ウィザードの開始」が表示されたら「次へ」ボタンをクリックして下さい。



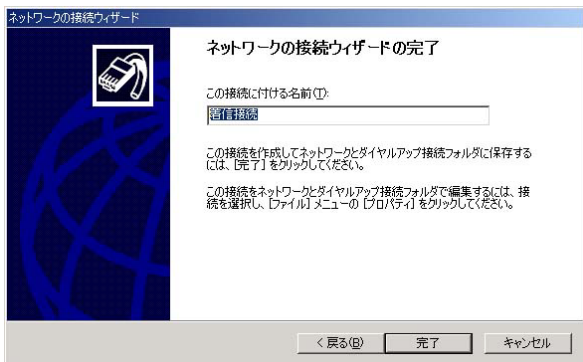
3. 「ネットワーク接続の種類」から「着信接続を受け付ける」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



4. 「着信接続に使うデバイス」から、先ほどインストールした「2台のコンピュータ間の通信ケーブル」を選択し、「次へ」をクリックします。



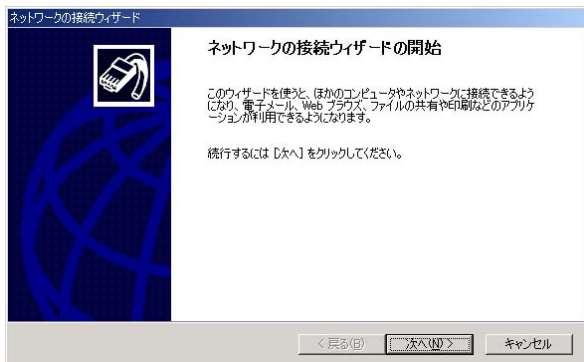
5. 「次へ」をクリックすると続いて「着信した仮想プライベート接続」
「許可されるユーザ」、「ネットワークコンポーネント」ウィンドウが表示されます。使用されるネットワークの環境にあわせてそれぞれに設定を行って下さい。設定項目の詳細はWindows Helpを参照して下さい。必要事項を選択し「次へ」ボタンをクリックします。
6. 「ネットワーク接続ウィザードの完了」ウィンドウが表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。



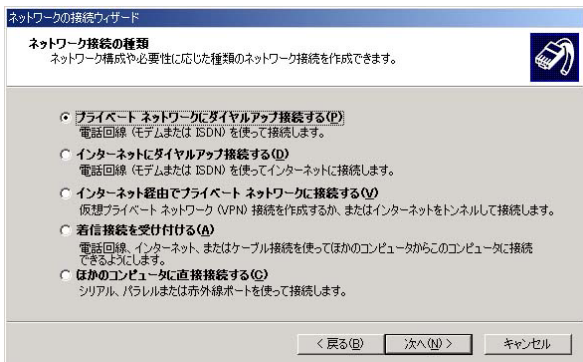
7. 次にユーティリティを起動してコンピュータをクライアント (DataTerminal側)からの着信待ち状態にします。

クライアント(DataTerminal側)の設定

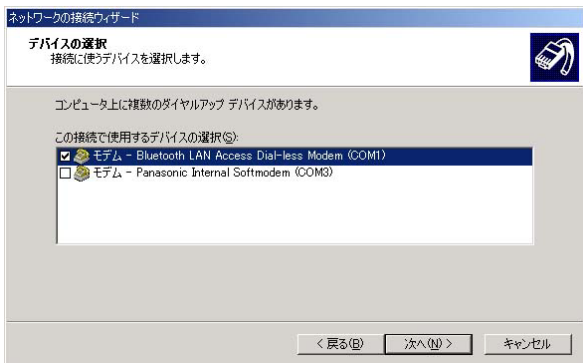
1. 「スタート」「設定」「ネットワークとダイヤルアップ接続」「新しい接続」をクリックして下さい。
2. 「ネットワーク接続ウィザードの開始」ウィンドウが表示されたら「次へ」ボタンをクリックして下さい。



3. 「ネットワーク接続の種類」ウィンドウが表示されたら、「プライベートネットワークにダイヤルアップ接続する」を選択し「次へ」ボタンをクリックして下さい。



4. 「デバイスの選択」ウィンドウが表示されたら一覧から「Bluetooth LAN Access Dial-less Modem」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



- 5.ダイヤルする電話番号ウィンドウが表示されたら電話番号欄に「9999」と入力し、「次へ」ボタンをクリックして下さい。

ネットワークの接続ウィザード

ダイヤルする電話番号
接続先のコンピュータまたはネットワークの電話番号を指定してください。

接続する先のコンピュータまたはネットワークの電話番号を入力してください。コンピュータごほかの場所からのダイヤル方法を自動的に判断させるには、「ダイヤル情報を使う」チェックボックスをオンにします。

市外局番(A): 電話番号(P):

国番号/地域番号(Q):

ダイヤル情報を使う(L)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- 6.接続の利用範囲ウィンドウが表示されます。使用されるネットワーク環境に合わせて設定して下さい。詳細はWindowsヘルプを参照して下さい。「次へ」ボタンをクリックして下さい。

ネットワークの接続ウィザード

接続の利用範囲
新しい接続をすべてのユーザー用、または自分専用に指定できます。

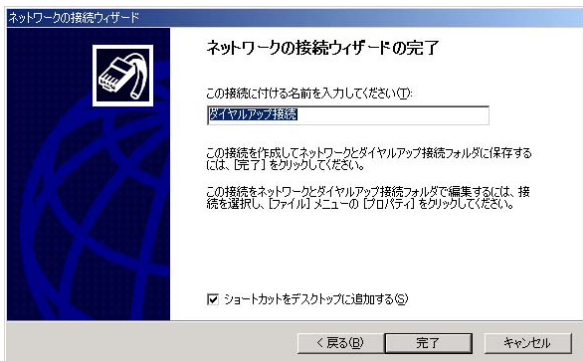
この接続をすべてのユーザー用または自分専用に指定できます。自分専用のプロフィールに格納した接続は、あなたがログオンしたときだけ利用できます。

この接続を利用できるユーザーを指定してください

すべてのユーザー(F)
 自分のみ(Q)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. ネットワーク接続ウィザートウィンドウが表示されます。接続名を入力して「完了」ボタンをクリックして下さい。



これでクライアント設定は完了です。

サーバへの接続

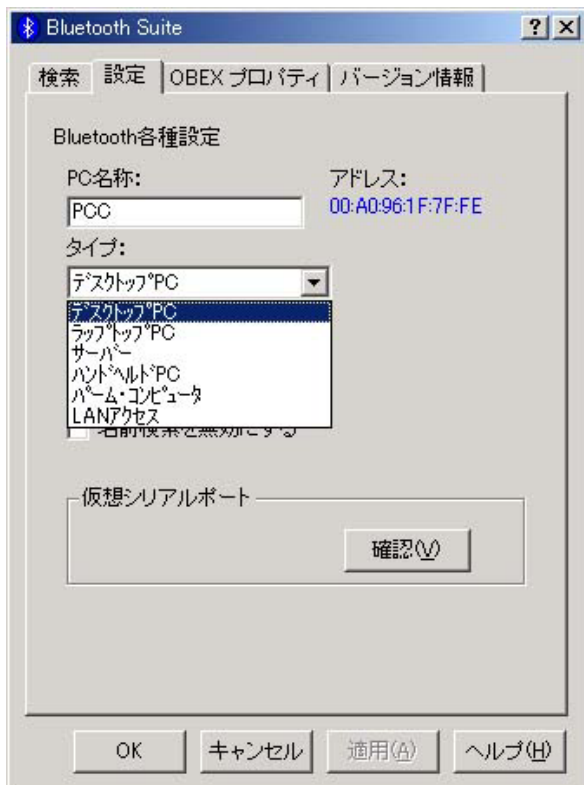
1. クライアント (DataTerminal側) の設定が終了したら接続ウィンドウが表示され設定を開始します。サーバ (アクセスポイント側) でユーティリティが起動され接続待ち状態になっていることを確認してください。
2. ユーザ名・パスワードを入力し「ダイヤル」ボタンをクリックしてください。

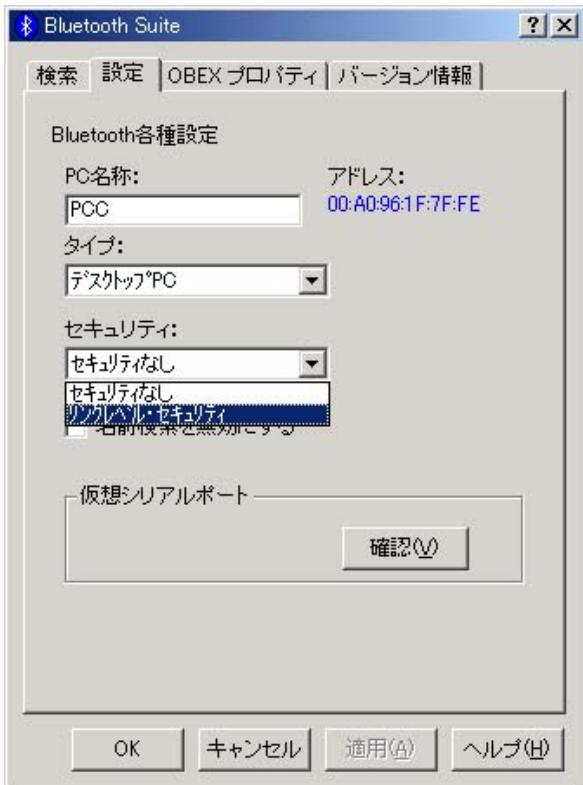


- 3.次にリモートデバイスの選択ウィンドウが表示されますので、接続先のサーバ(アクセスポイント)を選択し「接続」をクリックしてください。
- 4.接続状況を示すウィンドウが表示されます。
- 5.接続が完了すると接続状態ウィンドウに「接続」と表示されます。切断する場合は「切断」ボタンをクリックし接続状態ウィンドウが終了したら切断完了です。切断が完了していない場合は他の接続を行えませんので注意してください。

設定

ここではユーティリティの設定タブについて説明します。





- ・ PC名称 : GW-BH01Uがとりつけられているコンピュータの名前を設定できます。(ここで設定した名前が通信範囲内にある相手側に表示されます)
- ・ タイプ : GW-BH01Uがとりつけられているコンピュータのタイプを選択できます。(ここで選択したタイプが通信範囲内にある相手側にアイコンで表示されます)
- ・ セキュリティ : 「セキュリティなし」と「リンクセキュリティ」が選択できます。「リンクセキュリティ」を選択することにより通信時にパスキーを使用した通信を行います。

パスキーを使用することにより相手先から通信の要求があった場合にパスキーのやりとりで認証を行う為、セキュリティを強化する事が出来ます。

- ・ 名前検索を無効にする : このチェックボックスにチェックをつけることにより、検索時に相手デバイスをマックアドレスで表示できます。(検索にかかる時間を若干短くする事が出来ます)
- ・ 仮想シリアルポート : 「OK」ボタンをクリックすると現在有効なGW-BH01Uの仮想ポートが表示されます。

バージョン情報

本製品のバージョンが表示されます。



付録A. 製品仕様

< 対応機種 >

Pentium 300MHz以上のCPUを搭載し、USBポートを持つPC/AT互換機

< 対応OS >

Windows98 SE、Windows ME、Windows 2000

ブルートゥースチップ： RF+ベースバンド一体の1チップ
CMOSプロセス(CSR製)

< 対応規格 >

USB Rev.1.1、Bluetooth Ver.1.1準拠Class 2

< 規格認定 >

FCC Part15-205、209、247

ETS300-328、300-826

ARIB STD-T66、JATE

< 無線周波数範囲 >

2400 ~ 2483.5MHz

< 変調方式 >

FHSS/GFSK, 1Mbps, 1600hop/sec.

< データ転送速度 >

723.2 k /57.6 k bps (asymmetrical,max.)

433.9kbps (symmetrical,max.)

< 送信電力 >

0dm (Bluetooth
ooth TX power class 2)

< プロトコル >

Bluetooth host controller, L2CAP, SDP, RFCOMM

< 消費電流 >

80mA

< 重量 >

9g

< 外形寸法 >

60.2 x 19.4 x 7.8mm